

付 録

1 事務参考資料

出版物等一覧（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

名称	担当課等	時期 (月)	部数	形式	ページ	主な配布対象
名古屋市立幼稚園の子どもたち	教職員課	9	14,000	A4	4	幼稚園、各区役所、その他の施設
NAGOYA School Innovation	新しい学校 づくり推進課	3	2,500	A4	22	学校
ナゴヤ学びのコンパス	新しい学校 づくり推進課	9	2,000	A4	50	学校
ナゴヤ学びのコンパス（概要版）	新しい学校 づくり推進課	9	22,000	A3 2つ折り	4	学校
なごやっ子ぼうさいノート 小学～3年生用	義務教育課	3	19,500	A5	28	学校
なごやっ子防災ノート 小学4～6年生用	義務教育課	3	20,000	A5	32	学校
なごやっ子防災ノート 中学生用	義務教育課	3	17,800	A5	28	学校
定時制の生徒調査と研究紀要	高等学校教育課	12	300	A4	43	中学校、高等学校
親子で歩いてつくる安全マップ	学校保健課	6	37,300	A4	8	小学校1・4年生の児童・保護者
中学校スクールランチ	学校保健課	4	18,640	A4	20	中学校
中学校スクールランチ ー楽しくおいしくバランスよくー	学校保健課	9	44,120	A4	4	小学校、中学校
パンフレット「親学」 （第24号）	生涯学習課	3	270,000	A4	8	市内市立・国立・私立幼稚園・保育園・小・中・特別支援学校等の保護者
「新しい時代の生涯学習センターに向けた取組と検証～利用者同士の交流を促進し、子どもの目線を重視した居場所づくりにつなげるために～」	生涯学習課	3	100	A4	26	関係機関

名称	担当課等	時期 (月)	部数	形式	ページ	主な配布対象
埋蔵文化財調査報告書93 正木町遺跡（第23次）	文化財保護課	7	300	A4	64	関係機関
見晴台遺跡発掘調査報告書 (第58次)	文化財保護課	12	300	A4	40	関係機関
埋蔵文化財調査報告書105 大曲輪遺跡(補遺・自然科学 分析編)	文化財保護課	3	300	A4	258	関係機関
史跡大曲輪貝塚整備事業報 告書 名古屋市瑞穂公園陸 上競技場整備等事業	文化財保護課	3	35	A4	136	関係機関
令和7年度 見晴台考古資 料館 展示の記録	見晴台考古 資料館	3	200	A4	14	関係機関
名古屋市立図書館年報 令和7年版	鶴舞中央図 書館	8	86	A4	本編 75 資料編 84	関係図書館
絵本で子育て あぶあぶ編 (3か月児健診配布用)	鶴舞中央図 書館	3	18,000	A5	16	市民
絵本で子育て よちよち編 (1歳6か月児検診配布用)	鶴舞中央図 書館	3	18,800	A5	16	市民
絵本で子育て すくすく編 (3歳児健診配布用)	鶴舞中央図 書館	3	19,300	A5	16	市民
図書リスト「どれからよも うかな? 小学校3・4年生向 きおすすめ本リスト」	鶴舞中央図 書館	3	16,000	A5	28	市民
こんなほんあんなほん 小 学生向け	鶴舞中央図 書館	6	5,000	B6	20	市民、関係機関
こんなほんあんなほん テ ィーンズ	鶴舞中央図 書館	6	2,500	B6	16	市民、関係機関
選定児童図書目録 令和6年度版	鶴舞中央図 書館	10	221	A4	19	学校、関係機関
名古屋市博物館2026年度 年間行事予定	博物館	3	40,000	A4 3つ折 り	6	市民
名古屋市博物館だより No.240No.241	博物館	4・10	2,000 (240 号)、 2,000 (241 号)	A4 外3つ折 り	6	関係機関、関係博 物館、市民
名古屋市博物館研究紀要 第49巻	博物館	3	700	A4	48	関係機関、関係博 物館、市民

名称	担当課等	時期 (月)	部数	形式	ページ	主な配布対象
名古屋市博物館資料図版目録12 高蔵1号墳出土資料の研究	博物館	3	950	A4	94	関係機関、関係博物館、市民
蓬左 No.109	蓬左文庫	6	2,000	A4	8	関係機関、関係博物館、市民
蓬左 No.110	蓬左文庫	1	2,000	A4	8	関係機関、関係博物館、市民
名古屋市美術館ニュースアートペーパー No.129～No.131	美術館	4・8・12	各5,000	A4 片観音 折り	6	関係機関、学校、市民
名古屋市美術館研究紀要第20巻	美術館	3	150	A4	61	関係機関
中京画壇の日本画家たち —名古屋市美術館のコレクションより	美術館	9	2000	A4	24	関係機関
朝見香城旧蔵資料調査研究報告書（記録集）	美術館	3	300	A4	36	関係機関
名古屋市美術館年間案内	美術館	3	20,000	A3 2つ折り 3山経本 折り	16	市民
アサラスコープ No. 440～No. 442	科学館	7 ----- 11 ----- 3	6,000 ----- 6,000 ----- 6,000	A4	8 ----- 4 ----- 8	学校(園)、公所、市民
名古屋市科学館紀要 No.52	科学館	3	150	A4	50	関係機関
名古屋市教職員研修計画	教職員研修・採用課	3	550	A4	88	学校(園)、公所
初任者研修の手引き	教職員研修・採用課	3	50	A4	133	学校(園)、公所
「ハートフレンドなごや」 ポスター	教育相談課	4	1,200	B3	片面	学校(園)、公所

2 教育年表

(令和7年4月～令和8年3月)

月日	事項
4. 1	▲中村区なごやか中学校開校
7	文部科学省、二種免許相当を教員の「標準免許」と位置付け、大学教職課程の単位数を6割程度に削減する案を中央教育審議会の教員養成部会に提示。教育不足を背景とした学生の負担軽減が狙い
10	文部科学省、不登校などの子どもに対する「柔軟な教育課程」の編成を一般の小中学校にも認める案を、中央教育審議会の教育課程企画特別部会に提示
5. 16	スポーツ庁と文化庁の「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」、2026年度以降の中学校部活動の地域移行に関する「最終とりまとめ」を公表。地域移行は「地域展開」に変更、2026年度から6年間を「改革実行期間」に位置付け
22	文部科学省、中央教育審議会の教育課程企画特別部会に、小学校の「総合的な学習の時間」の中に情報技術領域を新設、中学校の技術・家庭科を二つの教科に分け、情報教育主体の「新・技術分野（仮称）」を創設する案を示す
6. 11	改正教職員給与特別措置法が参院本会議で可決、成立。教職調整額を段階的に4%から10%へ引き上げ。2029年度までに教員の時間外勤務を月30時間程度にする削減計画の策定・公開を教育委員会に義務付け、公立中学校へ「35人学級」を導入
16	文部科学省、中央教育審議会の教育課程企画特別部会に、年度途中でも弾力的に授業時間を組み替える「調整授業時数制度（仮称）」の導入、教科書の内容を重点化するなど、教育内容精選の方針を示す
24	▲愛知県警、女子児童を盗撮した画像をSNSのグループチャットで共有したとして、名古屋市立小学校の教員ら2人を性的姿態撮影処罰法違反の疑いで逮捕
7. 4	文部科学省、自立活動に限られる「通級指導」について、校長判断で教科指導も可能にする案を中央教育審議会の教育課程企画特別部会に示す
9	文部科学省、中央教育審議会の「教師を取り巻く環境整備特別部会」の初会合を開く。改正教員特別措置法で教育委員会に策定・公開が義務付けられた「業務量管理・健康確保措置実施計画」の策定指針を作成
28	文部科学省、高校学習指導要領の改訂に向けて、各高校の判断で教科・科目の柔軟な組み換えを行えるようにする方針を中央教育審議会の教育課程企画特別部会に示す

8. 7 8 19	文部科学省、教員採用1次試験で国が作成した「共通問題」を使用する案を中央教育審議会の教員養成部会に示す 文部科学省、わいせつ行為で教員免許状が失効した人の情報を蓄積した国のデータベースに対する、教育委員会や私立学校による活用状況の全国調査を開始 文部科学省、教員の働き方改革に関する指針の改正案を中央教育審議会の「教師を取り巻く環境整備特別部会」に示す。教員業務を①学校以外が担うべき業務②教師以外が積極的に参画すべき業務③教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務の三つに分類。保護者の過剰な苦情、不当な要求への対応は「学校以外が担うべき業務」に位置付け
9. 5 19 26	文部科学省、中央教育審議会のデジタル教科書推進ワーキンググループに審議まとめ素案を示す。デジタル教科書を現行の「代替教材」から正式な教科書に格上げ 文部科学省、中央教育審議会の教育課程企画特別部会に次期学習指導要領改訂に向けた「論点整理」素案を提示。小学校の「総合的な学習の時間」に情報の領域を追加、中学校に新教科「情報・技術科（仮称）」を設けるほか、学校ごとに授業時数を一定の範囲で調整できる「調整授業時数制度」の創設を盛り込む 中央教育審議会の教員養成部会、大学教職課程の必要単位数の削減、教員免許のない者が大学院で短期間に免許取得できる制度の創設などを盛り込んだ「論点整理」をまとめる 文部科学省、教員給与特別措置法の改正に伴い、教員の1カ月あたりの時間外在校等時間を平均30時間程度まで縮減する目標を定めた改正指針を全国の教育委員会などに通知、各教育委員会は教員の「業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定へ
10. 7 27 29	経済協力開発機構、2024年「国際教員指導環境調査」の結果を公表。日本の教員の平均勤務時間は、小学校が週52.1時間、中学校が週55.1時間で調査参加国・地域中で最長 スポーツ庁と文化庁の「部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議」、部活動の地域展開で2026～2031年度の「改革実行期間」における新部活ガイドライン案をまとめる 文部科学省、2024年度「児童生徒の問題行動・不登校等調査」の結果を公表。不登校の小中学生は35万3970人で、12年連続で過去最多を更新。小中高校、特別支援学校のいじめの認知件数は76万9022件、4年連続で過去最多に 自民党と日本維新の会、公明党の実務者会議、高等学校等就学支援金制度における外国籍生徒、外国人学校の扱いについて、我が国に定着することが見込まれない在留資格者を対象外とし、各種学校のうち外国人学校を指定する制度について、廃止することで合意。在校生については、在学関係が続く限り現行制度による支援を継続

11. 12	文部科学省、中央教育審議会の教育課程部会の「総則・評価特別部会」に「デジタル学習指導要領」のイメージ案を示す
21	文部科学省とこども家庭庁、全国のいじめ重大事態の調査報告書を分析した「いじめの重大化を防ぐための留意事項集」と「いじめの重大化を防ぐための研修用事例集」を公表
12. 5	文部科学省、中央教育審議会の教員養成部会に、教員採用1次試験の共同実施を2027年度から導入し、初年度は5～7月の3日程とする案を示す
18	自民党と日本維新の会、公明党の実務者協議、2026年4月から実施する公立小学校の給食無償化で、児童1人あたり月5200円を基準額として公費負担することなどで合意。経費3000億円は国と都道府県が折半。給食無償化の表現は「学校給食費の抜本的な負担軽減」また、高校教育が国民的な教育になっていることも踏まえ、所得要件を撤廃し、支給上限額を大幅に引き上げる改正を講じることについて合意
25	2024年度実施の公立学校教員採用試験の全体倍率は2.9倍、初めて3倍を切り過去最低を更新。小学校は2.0倍に低下
1. 9	こども家庭庁、子どもに接する業務に就く者の性犯罪歴の確認を雇用主に義務付ける「日本版DBS」の運用指針を公表。事務職員、送迎バス運転手、教員業務支援員などの学校従事者を対象とするかどうかは学校現場が判断
16	政府、学校で生徒が暴行を受ける動画がSNSで拡散される事案が相次いでいることを受けて、関係省庁連絡会議を開催。SNS事業者への削除要請方法の学校現場での周知など緊急対応策をまとめる
2. 2	東京都教育委員会、学校や教員に対する不当要求やハラスメントの対策のため、「学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドライン」を正式に策定
13	文部科学省、「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）」を正式に公表。2040年に向けた高校教育の在り方を示す
27	政府、中学校の35人学級に向けた義務標準法改正案を閣議決定 令和7年2月の自由民主党・公明党・日本維新の会による合意に基づく「いわゆる高校無償化」を実現するため、高等学校等の授業料に充てるための高等学校等就学支援金について所得要件を撤廃する等の措置を講ずる趣旨で関連法の改正案を閣議決定

3. 5	文部科学省、教師不足に関する実態調査の結果を公表。教育定数に対する不足は全国で3827人（2025年5月1日時点）に上る
26	文部科学省の「学校の適正規模・適正配置の在り方に関する調査研究協力者会議」が、「議論のまとめ」を公表。学校統廃合の観点として複数自治体で学校を設置する「広域化」や、福祉・防災施設などとの「総合化」、探究活動などに対応した「現代化」を示す
30	文部科学省、高校と大学による「大学入学者選抜協議会」を開催し、いわゆる「年内入試」では面接を必須とする案を提示。学力試験型年内入試の拡大に歯止めをかける

（注）▲は本市における事項

3 中学校区一覧

(令和8年4月1日現在)

区名	中学校名	学区関係小学校名
千種	今池 城山 東星 千種台 千種 振甫 若水	千種 千石 田代 見付 東山 星ヶ丘 自由ヶ丘 富士見台 宮根 千代田橋 上野 みやこ 春岡 高見
東	あずま 富士 桜丘 矢田	筒井 葵 東桜 山吹 東白壁 旭丘 明倫 矢田 砂田橋
北	若葉 志賀 北陵 大曾根 八王子 楠 北	杉村 名北 金城 光城 川中 辻 東志賀 城北 飯田 宮前 六郷 六郷北 大杉 清水 楠 如意 楠西 味鋤 西味鋤

区名	中学校名	学区関係小学校名
西	浄心 菊井 名塚 天神山 山田 平田 山田東	上名古屋 城西 児玉 なごや 庄内 稲生 榎 栄生 枇杷島 南押切 山田 中小田井 平田 浮野 大野木 比良 比良西
中村	豊国 笹島 笈瀬 御田 豊正 黄金 日比津 なごやか	日吉 千成 笹島 ほのか 柳 岩塚 八社 中村 稲葉地 稲西 牧野 米野 豊臣 日比津 諏訪 一
中	前津 丸の内 伊勢山	栄 大須 丸の内 松原 橘 平和 正木

区名	中学校名	学区関係小学校名
中	白 山	新 栄 老 松 千 早
昭和	桜 山 北 山 川 名 駒 方 円 上	松 栄 御 器 所 鶴 舞 吹 上 川 原 伊 勝 滝 川 広 路 八 事 村 雲 白 金
瑞穂	田 光 瑞穂ヶ丘 萩 山 汐 路 津 賀 田	堀 田 穂 波 御 劔 高 田 弥 富 中 根 豊 岡 汐 路 陽 明 瑞 穂 井 戸 田
熱田	沢 上 宮 日 比 野	高 蔵 旗 屋 千 年 白 鳥 船 方 野 立 大 宝
中川	一 色 長 良 山 王 一 柳 高 杉 八 幡 昭 和 橋	正 色 五 反 田 愛 知 常 磐 篠 原 広 見 露 橋 八 熊 荒 子 野 田 中 島 島 八 幡 昭 和 橋 玉 川

区名	中学校名	学区関係小学校名
中川	富 田 供 米 田 助 光 は と り	春 田 明 正 戸 田 豊 治 長 須 賀 西 前 田 千 音 寺 赤 星 万 場
港	港 南 港 北 当 知 宝 神 東 港 港 明 南 陽 南 陽 東	大 手 稲 永 野 跡 小 碓 正 保 明 徳 当 知 港 西 高 木 神 宮 寺 東 築 地 西 築 地 港 楽 中 川 東 海 成 章 西 福 田 福 田 福 春 南 陽
南	本 城 新 郊 桜 田 大 江 明 豊 名 南	笠 寺 笠 東 星 崎 呼 続 大 磯 桜 春 日 野 菊 住 豊 田 道 徳 明 治 伝 馬 白 水 柴 田 千 鳥

区名	中学校名	学区関係小学校名
南	南 光	大 生 宝 宝 南
守山	守 山 守 山 北 守 山 東 大 森 森 孝 守 山 西 志 段 味 吉 根 上 志 段 味	守 山 西 城 廿 軒 家 小 幡 北 白 沢 小 幡 苗 代 大 森 大 森 北 天 子 田 森 孝 西 本 地 丘 森 孝 東 二 城 鳥 羽 見 瀬 古 志 段 味 東 下 志 段 味 志 段 味 西 吉 根 上 志 段 味
緑	鳴 海 左 京 山 滝 ノ 水 扇 台 鎌 倉 台 千 鳥 丘 東 陵 鳴 子 台 神 沢 有 松	鳴 海 相 原 緑 平 子 旭 出 滝 ノ 水 小 坂 鳴海東部 徳 重 常 安 大 清 水 片 平 浦 里 東 丘 太 子 鳴 子 長 根 台 戸 笠 黒 石 桃 山 有 松 桶 狭 間 南 陵

区名	中学校名	学区関係小学校名
緑	大 高 神 の 倉	大 高 大 高 南 大 高 北 神 の 倉 熊 の 前
名東	猪 高 上 社 藤 森 猪 子 石 香 流 神 丘 高 針 台 牧 の 池	猪 高 猪 子 石 北 一 社 上 社 本 郷 藤 が 丘 豊 が 丘 蓬 来 平和が丘 香 流 引 山 西 山 名 東 高 針 極 楽 貴 船 前 山 梅 森 坂 牧 の 原
天白	天 白 植 田 南 天 白 平 針 原 久 方 御 幸 山	天 白 山 根 植 田 植 田 北 植 田 南 植 田 東 野 並 平 針 平 針 南 原 平 針 北 相 生 たかしま 八 事 表 山 大 坪

教 育 要 覧

令 和 8 年 版

発 行 名 古 屋 市 教 育 委 員 会

編 集 名古屋市教育委員会事務局
総 務 部 企 画 経 理 課

発行年月 令 和 8 年 9 月